

岩木健康増進プロジェクト健診にご参加いただいた皆様へ

岩木健康増進プロジェクト健診で収集した健診データを下記の研究・開発のために提供及び利用させていただくことになりました。項目5に記載した年度の健診にご参加いただいた方で、ご自身のデータが提供及び利用されることを希望されない場合には、「情報利用提供停止願」を項目12の送付先までご提出くださいますようお願い申し上げます。ただし、お申し出いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、データを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。また、本研究に関する詳細をお知りになりたい方は、項目13に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

1 研究課題名	エクオール産生能関連健康指標の探索
2 研究責任者の氏名と所属研究機関の名称	大塚製薬株式会社 北岡 龍
3 共同研究機関等の名称と各施設の責任者の氏名	弘前大学医学部附属病院・産科婦人科 飯野 香理
4 研究期間	実施許可日 ～ 2025年11月30日
5 提供・利用するデータ	<p>2015～2019、2022、2023年度の岩木健診で取得されたデータ</p> <ul style="list-style-type: none">• 先行研究「岩木地区・相馬地区住民における健康調査（平成27年度岩木健康増進プロジェクト・プロジェクト健診）及びこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」、「岩木地区住民における健康調査（平成28・29年度岩木健康増進プロジェクト・プロジェクト健診）およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」、及び「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」で収集し、加工（氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与）され、岩木データベースに登録されたデータです。• 個人を特定できる情報は利用しません。• 本データの提供は、COIデータ管理委員会及び倫理審査委員会の審査で承認されています。
6 データの提供・利用目的	<p>エクオールは、大豆に含まれるイソフラボンから腸内細菌で作られ、女性ホルモンに似た働きをする成分です。</p> <p>これまでの研究で、豆腐や納豆、みそなどには含まれておらず、腸内細菌の個人差によりエクオールを作れる人と作れない人がいることが分かっており、日本人の約半数の人がエクオールを作れます。</p> <p>エクオールを作れる人は作れない人に比べて更年期症状が軽く、動脈硬化や前立腺がん、認知症、寝たきりになるリスクが低いことが報告されています。</p> <p>この研究ではエクオールが作れる人が作れない人に比べて、どのような症状、疾患の発症に違いがあるのか、歯科口腔、整形外科、泌尿器科領域の症状、疾患との関連を含む、様々な健康パラメーターとの関連について網羅的に解析をします。</p>

7 データの利用方法	健診データは弘前大学大学院医学研究科女性の健康推進医学講座内で解析し、データは厳重に管理します。なお、データの提供は弘前大学 COI データ管理委員会が安全性を確認した媒体を用いて行います。
8 データの提供予定日	<input checked="" type="checkbox"/> 原則として本文書の掲載から 10 日後
9 本課題の資金源について	本課題の資金源は、大塚製薬株式会社が出資する共同研究講座の研究費用です。利益相反が生じる可能性があります。この研究の利害関係については、弘前大学及び大塚製薬株式会社で責任をもって管理いたします。
10 データの提供機関及び機関の長の氏名	弘前大学健康未来イノベーション研究機構 機構長 村下公一
11 データの管理・提供責任者の氏名	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター センター長 玉田 嘉紀
12 情報利用提供停止願送付先	〒036-8562 弘前市在府町 5 弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 玉田 嘉紀 電話：0172-39-5037(代表) FAX：0172-39-5205
13 本研究に関するお問い合わせ先	大塚製薬株式会社（会社名） 栄養科学研究所・研究員 北岡 龍 住所 〒842-0195 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町大曲字東山 5006-5 電話 0952-52-1522 Email Kitaoka.ryo@otsuka.jp